



URL Pharma社の買収について

アンナ プロトパパス
Head of Global Business Development

May 11, 2012

武田薬品工業株式会社

買収契約の概要

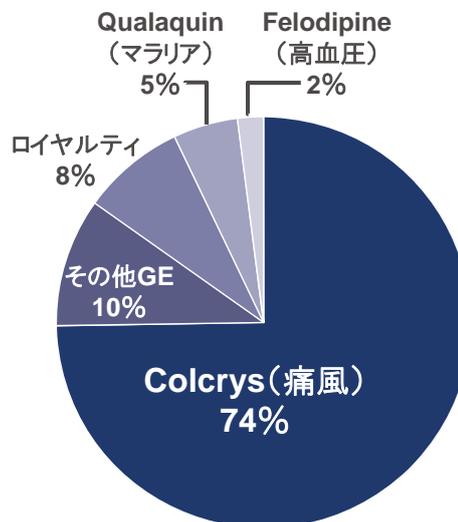


- 2012年4月11日、買収契約に最終合意
- URL Pharma社の全発行済株式を取得
- 契約一時金8億USドル(株式価値+純負債ベース)で買収予定
(買収完了時点での最終買収価格次第で変更の可能性あり)
- 主要製品Colcrys®の売上高に対するロイヤルティを支払い(2015年4月開始)
(ロイヤルティ率は、同様のステージにある製品のライセンス契約と同レベル)
- 全額を手元キャッシュにより支払い
- 規制当局の承認を受け、2012年6月までに買収完了の見込み



- 新薬、ブランドジェネリック、ジェネリックを販売する非公開の製薬企業
- 痛風発作の予防・治療薬であるColcrys（一般名：コルヒチン、米国局方品）の売上高が同社2011年売上高全体の約74%を占める
- 2011年 財務ハイライト
 - 売上高約6億USD（全て米国内）
 - 粗利益率約90%
 - 営業利益率約50%
- 従業員数約550名に加え、契約販売人員350名（Innovex/Quintiles）
- 本社はペンシルベニア州フィラデルフィア、1946年に創業

2011年 売上高内訳

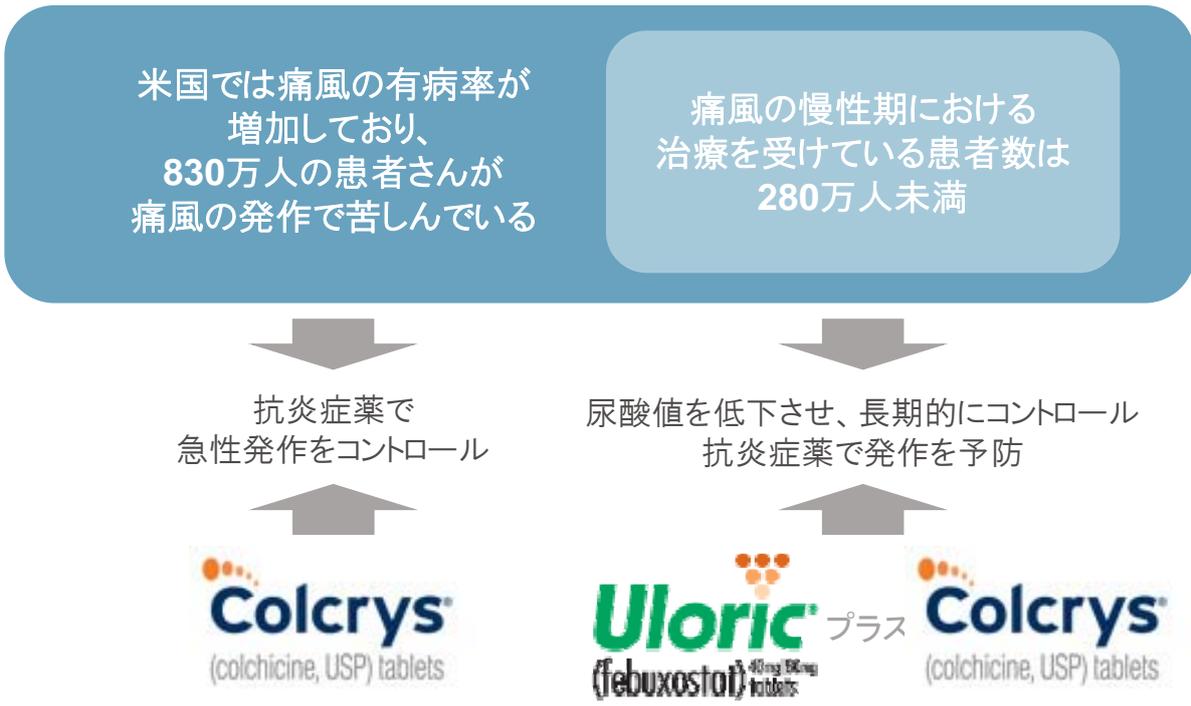


痛風の主要な治療薬であるColcrys®について



- コルヒチンは高い有効性をもつ痛風治療薬として、何世紀にもわたり使用されてきた
- URL Pharma社が、コルヒチンの安全性および利便性を高めるために大規模な臨床試験を実施、2009年に3つの効能を取得
 - 痛風発作の治療
 - 痛風発作の予防
 - 家族性地中海熱の治療
- Colcrysは、FDAに承認された唯一のコルヒチン製剤であり、安全な痛風治療薬の創出に注力したURL Pharma社の研究開発を象徴する薬剤
- 新規の投与方法や特有の薬物相互作用をカバーする広い特許によって2028年または2029年まで保護





将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制当局からの承認取得、国内外の医療保険制度改革、医療費抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を欠く状況、原材料の入手困難、市場の需要が得られない場合などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

